

地域おこし協力隊員 ロードマップ

担当部署:まちづくり推進室

テーマ	住まいのコーディネーター
目 的	①遊休不動産を活用し、移住定住の促進 ②小野町での暮らしコーディネーターや町民と移住者のつなぎ役を担い、『おのまち暮らし情報』を発信してもらう

1 求める人物像

性 格	コミュニケーション能力に長けており、地域に馴染んで活動ができる方
その他	移住、定住業務に興味がある方 情報発信(SNS、広告の作成など)を積極的に行える方

2 必要な資格等

資格等	自動車免許(AT限定可)、Adobe Photoshop・Illustrator等の編集スキル、宅地建物取引士資格(推奨)
その他	不動産業に経験ある方(推奨)

3 活動目標

1年目	①町民や関係者等と交流し関係性を築く②遊休不動産を調査③移住定住等施策パンフレット見直し
2年目	①遊休不動産の活用方法の検討②住まい情報(賃貸住宅等の情報整理)などの整理③卒隊後の事業計画の検討
3年目	①遊休不動産の利活用事業実施②おのまち住まい事業実施③卒隊後の事業等準備

4 進路イメージ

独 立	町の不動産業や移住定住の相談業、人材マネジメント業などで地域ビジネスの創業
就 職	地元企業（ふるさと物件管理センターなど）への就職
その他	定住コーディネーター

5 活動スケジュール&スキルアップサポート/受入サポート内容

		1年目				2年目				3年目				卒隊後			
		4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1月～3月
① 協力隊の活動	スキル	地域内での関係性づくり 初任者研修、情報発信に係る研修 など				地域内での関係性づくり 先進地視察、宅建資格取得 など				地域内での関係性づくり 先進地視察、宅建資格取得 など				地域おこし協力隊 活動満了			
	業務	あいさつ回り、地域を知る		移住フェア準備・参加		先進地視察		移住者の紹介記事作成		移住フェア準備・参加、首都圏交流イベント参加		移住フェア準備・参加、首都圏交流イベント参加					
		遊休不動産調査 遊休不動産の活用検討 町内の住まい情報収集		次年度に向けての検討		遊休不動産活用事業実施 移住定住施策推進 住まい情報の整理(町内不動産事業者との意見交換、賃貸住宅等の整理など)		おのまち住まい案内事業、遊休不動産活用事業実施		卒隊後の創業準備・就職活動							
		SNS等での情報発信・パンフレット作成				SNS等での情報発信・パンフレット見直し				SNS等での情報発信・パンフレット見直し							
② 日常生活	個人	町民や職員、その他関係者、他の地域おこし協力隊との交流を深める 町内での交流イベントの開催などを検討し、自分自身を知ってもらう仕掛けを行う															
	地域行事参加	小野町を理解するため可能な限り各種イベントに参加する また、自分自身が参加することで情報発信業務につなげられるようにする															
③ サポート	町	地域おこし協力隊研修、各種事業の説明、事業立案等の補助															
		住宅費用は町で負担し、活動に係る予算も打合せを行いながら活用、その他視察等に係る旅費を支給															
		専属担当者を配置し、生活や業務に関する相談対応を行う															
		創業支援や町施策での連携 起業・事業承継に要する経費(100万円上限) 定住するための空き家の改修に要する経費(費用×0.5%)															

6 サポート体制/内容

小野町	部署名:まちづくり推進室	受入団体 活動拠点	団体名：まちづくり推進室 活動拠点：まちづくり推進室(つどっておのまち)
	【サポート内容:1年目】 行事:委嘱状交付式、オリエンテーション、町案内、紹介、関係者との顔合わせ 研修:地域おこし協力隊に係る研修(県主催等)、先進地視察 業務:勤怠・予算管理、スキルアップサポート、打合せ等の調整、業務・生活等の相談対応 その他:地域内での広報協力、ロードマップ等の見直し、資格取得補助 など *専属担当者を配置		【活動内容:1年目】 ・町民や関係者等と交流し、地域での関係性を築いていく。 ・町の遊休不動産の調査を行い、現状把握を行う。 ・町内の住まい情報収集、住まい環境などの分析を行う。 ・HPを運営すると共に町を知ってもらうために、SNSでの積極的な情報発信をする。 ・移住定住をメインとした施策のパンフレットを見直し、作成してもらう。 ・他自治体の地域おこし協力隊や町内外で業務に関わる機関との交流を行い、人脈を広げる。
	【サポート内容:2年目】 研修:地域おこし協力隊に係る研修(県主催等)、先進地視察 業務:勤怠・予算管理、スキルアップサポート、打合せ等の調整、業務・生活等の相談対応 その他:地域内での広報協力、ロードマップ等の見直し、資格取得補助、起業支援 など *専属担当者を配置		【活動内容:2年目】 ・町内の移住者ヘインタビューを行い、町内外へ紹介する記事を作成する。 ・町で運営する町営住宅や民間賃貸住宅などの情報を集約し、相談時に紹介できる体制整備。 ・遊休不動産の活用方法を検討する。 ・町内不動産事業者との意見交換を行い、町の課題等を情報収集する。 ・卒隊後に向けての計画を検討する。
	【サポート内容:3年目】 研修:地域おこし協力隊に係る研修(県主催等)、先進地視察 業務:勤怠・予算管理、スキルアップサポート、打合せ等の調整、業務・生活等の相談対応 その他:地域内での広報協力、ロードマップ等の見直し、資格取得補助、起業支援 など *専属担当者を配置		【活動内容:3年目】 ・遊休不動産の活用事業を実施する。 ・移住や定住する方がわかりやすく、暮らしをイメージできるパンフレットを作成する。 ・小野町で暮らすための将来設計などが行えるように相談体制の整備。 ・起業や就職に向けての活動を行う。

7 自動車規定/住居規定

① 自動車 規定	公用車・私用車について
	活動に要する公用車については、町で準備します(車種等は選ぶことはできません)。 私用車については、ご自身で準備いただきます。
② 住居 規定	住居について
	住居は賃貸住宅を町で準備します(物件等は選ぶことはできません)。 ただし、地域おこし協力隊就任後、起業等を行う場合は、必要に応じて転居することは可能です。 毎月の家賃(駐車場代含む)は町で負担しますが、共益費や火災保険等については個人での負担となります。